

さわやか No. 22



幸手市立さくら小学校体育だより
令和3年9月6日22号

夏の暑さがおさまり、一気に秋めいてまいりました。今回のさわやかだよりでは、7月9日(金)に行なった「埼玉県体力向上課題解決研究指定校」発表の様子を紹介します。

< 研修主題 >

『生き生きと学び、主体的に取り組む児童の育成』

～一人一人が自己の体力の伸びを実感できる実践を通して～



埼玉県体力課題解決研究指定校研究発表会 7月9日(金)
第5校時 ランチルーム 4年1組担任 杉島 啓輝
栄養教諭 新井 理恵
「体の発育と健康」(よりよい発育のために)



体を発育させるため、食品を三つの栄養に分類しました。

体をよりよく発育させるための食事について考えよう!



ICTを使って、みんなが考えた献立を共有しました。



栄養教諭に献立のアドバイスしてもらって、ますますよい献立を考えました。

ハンバーグとヨーグルトとみかんでたんぱく質と、カルシウムと、ビタミンがとれるような献立になったね!



振り返りのワークシート。授業を通して自分の考え方が変わったことが分かります。

今回の授業では、体をよりよく発育させるためにはどのような食事をとったらよいかについて考えました。体をよりよく発育させるためには、成長を助ける3つの栄養「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミン」をバランスよくとることが大切であると学び、その3つを取り入れた献立を考えました。ビュッフェ式のレストランにきたという設定で食事の内容を考えた4年生。最初に作った献立の内容とバランスを考えて作った献立の内容を比べると、献立の内容が大きく変化しており、一人一人がバランスのよい献立について考えることができました。タブレットを使って、作った献立を共有するなど、新しい取組にも挑戦しました。